

この年7月、朝鮮休戦協定が調印された。国内景気の上昇につれ、ゴム工業での生産活動も伸長したが、年末にいたり政府のとった金融引き締め政策のため再び沈滞に追い込まれ、企業倒産が続出した。

## 本会の主要業務活動等

- 1月 ゴムタイヤ、ゴムマットの物品税撤廃を要望～6/1より従来の10%から5%に引き下げられる
- 2月 天然ゴム調査団をマレーなど産地諸国に派遣
- 3月 米・加両国への合成ゴム調査団の派遣に協力
  - 〃 輸出ゴム製品に使用される綿糸布に関し、価格・出荷の面で輸出ベースで入手できるよう、ゴム製品を輸出リンク対象品目として取り扱うことを陳情～8/1船積分から輸出リンク制が決定
- 5月 IRSG 第10回総会（コペンハーゲン）に参加者を派遣～天然ゴムの価格安定のため緩衝在庫の設定を論議
- 6月 カーボンブラックの輸入関税引き上げに反対の陳情～10%据え置きと決定（7月）
- 11月 第9回理事会で、合成ゴムの国産化問題について検討～時期尚早との結論

## ゴム産業関連事項

- 3月 ゴム相場、スターリンソ連首相死去で急落
- 5月 日本ゴム輸入協会発足
- 8月 衆院・通産委・遊休施設活用小委で合成ゴムの国産化について討議
- 10月 生ゴム相場新安値（神戸当限61円50銭、先限61円90銭）
- 12月 公取委、ゴム履物の特売廃止に関する公聴会開催～7月に本会から廃止を陳情

## 政治・経済・社会情勢

- 2月 NHK、テレビ本放送開始
- 3月 スターリン死去～株価暴落
- 4月 日米友好通商条約調印
- 5月 第5次吉田内閣成立
- 7月 朝鮮休戦協定調印
- 9月 独占禁止法一部改正（不況・合理化カールの承認、その他の制限大幅緩和）

参考データ	公定歩合の動き	GNP (名目/暦年)	四輪車生産台数	新ゴム消費量
	.....	7兆590億円	50千台 前年比：28.2%	86千トン 前年比：38.3%